

消防 年報



平成29年版

光地区消防組合



まえがき

この消防年報は、光地区消防組合の管轄区域（光市、田布施町、周南市（熊毛地域））における消防現勢及び消防業務の執行に関する諸般の実績を収録し、今後の消防行政に資するとともに、消防の現状を広く紹介するために編集したものです。

平成 30 年 8 月

光地区消防組合

消 防 指 針

1 ニーズに対応せよ

「ニーズに対応せよ」とは
消防の内外を問わず、あらゆる消防業務の要望に対応できる資質・体制を整えることである。

1 スペシャリティに徹せよ

「スペシャリティに徹せよ」とは
我々は消防の専門家であり、創意工夫とプロ意識を持ち、知識・技術の習得、向上に励み、たえず訓練をすることである。

1 セイフティを考えよ

「セイフティを考えよ」とは
職員は、すべてのことに対して安全意識を持ち、士気の高揚を図ることである。

1 シュアに行動せよ

「シュアに行動せよ」とは
消防業務遂行にあたっては、常に協調性を持って確実かつ信頼のおける活動と、何事にも迅速的確に行動することである。

1 ヘルスを維持せよ

「ヘルスを維持せよ」とは
体力・気力の充実が基本であり、平素より自己管理を怠ることなく、明朗闊達かつ健全な精神を保持することである。

何事も至誠をもってあたり、信頼され尊敬され地域に

親しまれ愛される消防人を目指そう。

光 地 区 消 防 組 合
平成5年4月1日制定

目 次

概 要

位置と地勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2
管内の災害記録・・・・・・・・・・・・・・・・	3

総 務 編

組合組織 / 消防本部 / 消防署・・・・・・・・	4
平成29年の主な行事・・・・・・・・	5
平成30年度当初予算 / 当初予算分担金及び負担金の推移 / 決算収支の推移・・・・・・・・	6
職員人事（配置状況 / 年齢構成 / 勤続年数）・・・・・・・・	7
職員の教育研修状況 / 消防音楽隊の概況・・・・・・・・	8
消防応援協定等状況・・・・・・・・	9

予 防 編

火災予防業務

防火対象物の概要・・・・・・・・	10
各種事務処理状況・・・・・・・・	11
中高層建物一覧表・・・・・・・・	12

危 険 物

危険物施設数・・・・・・・・	13
危険物施設事務処理件数・・・・・・・・	14
危険物仮貯蔵・仮取扱い承認件数 / 危険物施設査察状況 / 危険物関係各種届出・・	15

そ の 他

条例等に基づく各種届出・査察状況・・・・・・・・	16
少年・幼年消防クラブ / 婦人防火クラブ / その他団体・・・・・・・・	17

消 防 編

火 災

火災概要	18
出火原因別火災件数 / 時間別火災発生状況	20

救 急

救急出場件数	21
救急搬送人員数	22
事故種別年齢区別傷病程度別搬送人員数	23
救急隊員の行った応急処置	24
ドクターヘリ要請件数 / 応急手当の普及啓発活動実施状況	26

救 助

事故種別出動件数 / 車両の配備	27
車両の配備（詳細）	28
特殊器具配置状況	29
ホース保有状況 / 消火薬剤備蓄状況	31

消 防 水 利

市町別公設水利設置状況	32
-------------	----

通 信 指 令 編

通信指令業務

119番通報受信状況	33
有線通信施設	34
無線通信施設 / 無線系統図	35

防 災 セ ン タ ー

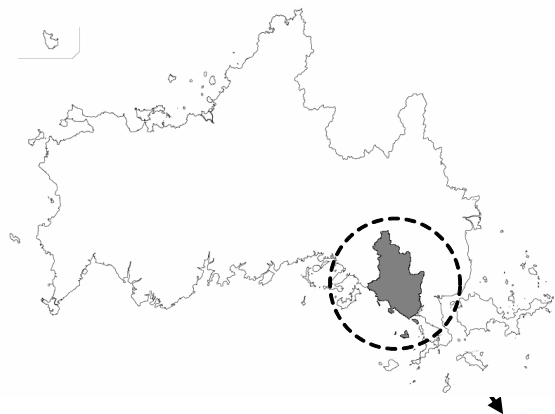
あんしんねっと光の役割 / 延べ利用者数 / 月別利用状況	36
利用団体内訳	37

概 要

位置と地勢

当消防組合は山口県の東南部に位置する光市、田布施町及び周南市（熊毛地域）の2市1町で構成され、北部はナベヅルが飛来する山間部、中央部は島田川、田布施川を中心に田園地域が広がる平野郡、南部は白砂青松の海岸部が広がり、管内面積は 213.05 m²、管内人口は約 8 万 2 千人となっています。

位置図



面積・人口及び世帯数

区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (戸)
市町別			
光市	92.13	51,602	23,332
田布施町	50.42	15,433	7,028
周南市	70.50	15,560	6,750
合計	213.05	82,595	37,110

管内図

八代のナベヅル

伊藤公資料館

象鼻ヶ先

田布施川桜並木

消防庁舎の概要

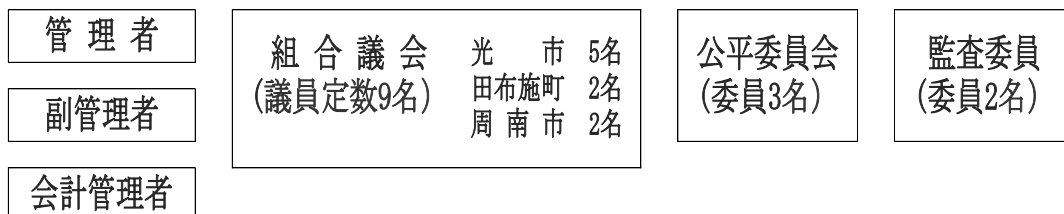
区 分	所 在 地	庁 舎 の 構 造	経 過
消 防 本 部 中 央 消 防 署 防 災 セ ン タ ー	〒743-0011 光市光井六丁目16番1号 TEL 0833-74-5600 FAX 0833-74-5611 (総 務 課) 0833-74-5601 (予 防 課) 0833-74-5602 (警 防 課) 警防・救急係 0833-74-5603 指 令 係 0833-74-5604 TEL 0833-74-5605 FAX 0833-74-5614 TEL 0833-74-5606	敷地面積 13,374.86㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建 建築面積 2,241.39㎡ 延べ面積 3,298.29㎡ ○訓練塔 主塔 鉄筋コンクリート造7階建 建築面積 28.50㎡ 延べ面積 118.00㎡ 副塔 鉄筋コンクリート造3階建 建築面積 144.96㎡ 延べ面積 273.57㎡	H15.2.28 竣工
東 消 防 署	〒742-1503 田布施町大字宿井1091番1号 TEL 0820-52-3103 FAX 0820-52-3104	敷地面積 1,042.46㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造平屋建 建築面積 239.72㎡ 延べ面積 239.72㎡ ○少量危険物貯蔵所 コンクリートブロック造平屋建 建築面積 6.34㎡ 延べ面積 6.34㎡	S48.3 竣工 H10.3 増築 S48.7 竣工
北 消 防 署	〒745-0612 周南市大字呼坂字定光9番地の2 TEL 0833-91-0001 FAX 0833-91-0002	敷地面積 1,000.00㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建 建築面積 306.13㎡ 延べ面積 295.93㎡ ○少量危険物貯蔵所 コンクリートブロック造平屋建 建築面積 6.34㎡ 延べ面積 6.34㎡	S48.3 竣工 H4.11 増築 H10.12 増築 S48.7 竣工

管内の災害記録

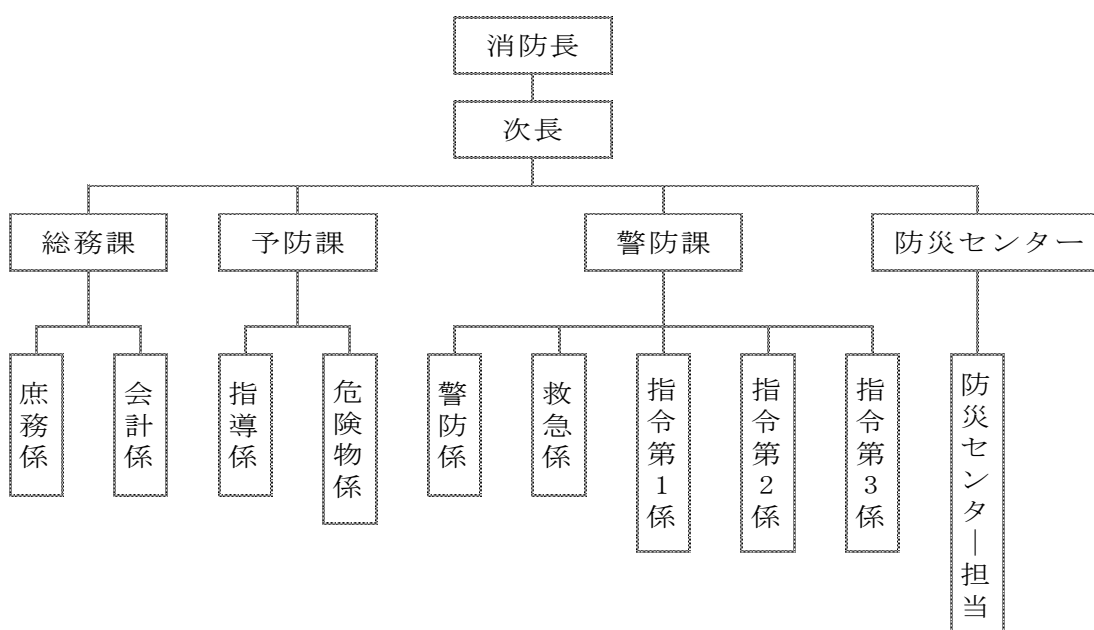
年 月 日	災害種別	災 害 の 概 要
昭和26年(1951年) 10月14日	台風災害	ルース台風により、漁船（全損30隻、被損92隻）、家屋（全壊56戸、半壊95戸）が被害を受け、10名が負傷した。また、島田川に架けられていた千歳橋が流出した。
昭和43年(1968年) 4月7日	林野火災	光市室積の千坊山で林野火災が発生し29時間延焼し続け143haが焼失した。
昭和53年(1978年) 4月12日	建物火災	光市島田の共同住宅でプロパンガスの爆発により火災が発生し、8名が負傷した。
昭和55年(1980年) 7月7日	大雨災害	豪雨により島田川の堤防が決壊。水源地から配水池間の送水管が破損し、市内全域が断水。
平成 3年(1991年) 9月27日	台風災害	台風19号により防波堤が決壊したことから、191戸が床上・床下浸水の被害に遭い、211名の住民が避難した。（最大風速42mを記録）
平成 4年(1992年) 9月4日	労働災害	JR岩徳線中山トンネル内の酸欠事故により、29名が負傷した。
平成 5年(1993年) 8月2日	大雨災害	山口・九州地方で猛烈な雨が降り、光市で2名、大和町で1名が死亡。（日積算降雨量158.4mm）
平成10年(1998年) 7月2日	建物火災	光市中央で発生した住宅火災により3名が死亡し、1名が負傷した。
平成16年(2004年) 9月7日	台風災害	台風18号により、家屋（全壊1戸、半壊2戸）の被害が発生し、225世帯547名が避難した。（最大風速45.2m）
平成17年(2005年) 6月10日	爆発事故	生徒が教室に爆発物を投げ込み、56名の負傷者が発生。救急車等11台の車両が出場し、救急活動にあたった。

総務編

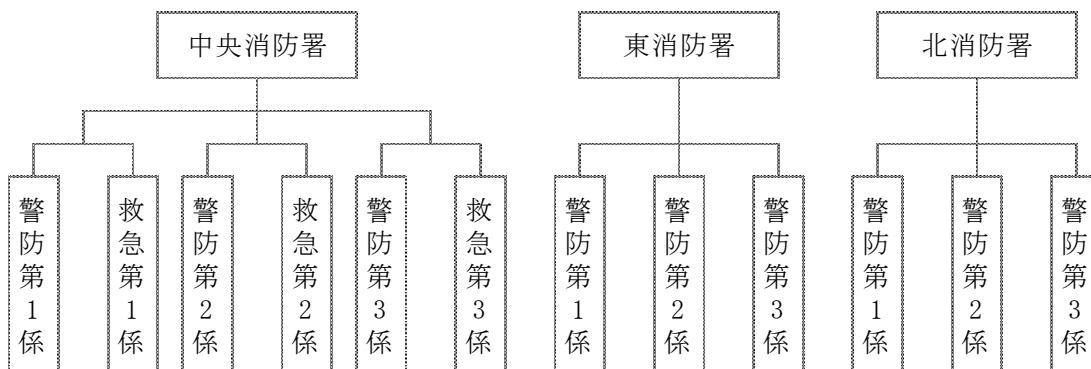
組合組織



消防本部



消防署



平成29年の主な行事

- 1月4日 公務始め
- 1月7日 光市消防出初式
- 1月8日 田布施町消防出初式
- 1月10日 管理者年頭視閲式
- 2月3日 周防都市消防連絡協議会（光地区消防組合引受）
- 2月15日 第1回光地区消防組合議会定例会
- 2月19日 平成28年度第2回職員採用試験
- 3月28日 高機能指令センター竣工式
- 4月3日 職員辞令交付式
- 6月2日 山口県危険物安全大会（光地区消防組合引受、光市民ホール）
- 6月27日 第2回光地区消防組合議会臨時会
- 6月28日 第43回山口県消防救助技術大会（山口県消防学校）
- 8月27日 光市総合防災訓練
- 8月28日 広島市との消防相互応援協定締結式（広島市）
- 10月15日 平成29年度職員採用試験
- 10月29日 第15回消防まつり
- 11月24日 第3回光地区消防組合議会定例会
- 12月28日 公務納め



平成 30 年度当初予算

単位：千円

歳 入		歳 出	
分担金及び負担金	1,116,346	議会費	207
使用料及び手数料	1,000	総務費	22,534
繰入金	1,816	消防費	957,677
財産収入	1	公債費	154,112
繰越金	15,000	予備費	9,470
諸収入	9,837		
合 計	1,144,000	合 計	1,144,000

当初予算分担金及び負担金の推移

単位：千円

年度	市町別	光 市	田布施町	周南市	合 計
平成 26 年度		682,490	234,033	232,091	1,148,614
平成 27 年度		588,182	208,807	207,074	1,004,063
平成 28 年度		609,214	216,382	214,586	1,040,182
平成 29 年度		644,903	227,291	229,648	1,101,842
平成 30 年度		653,434	230,262	232,650	1,116,346

決算収支の推移

単位：千円

年度	市町別	歳 入	歳 出
平成 25 年度		1,245,619	1,236,968
平成 26 年度		1,481,810	1,448,921
平成 27 年度		1,320,139	1,293,231
平成 28 年度		1,413,609	1,337,096
平成 29 年度		1,393,089	1,361,225

職員人事

平成30年4月1日現在

区分	階級	消	消	消	消	消	消	計	再	
		防	防	防	防	防	防			
		防	司	司	司	士	副		任	
		監	令	令	令	長	士		用	
配置状況										
()は兼務										
消防本部	消 防 長	1						1		
	次 長		1					1		
	総 務 課			2	2	2	1	1	8	
	予 防 課			3	1	1		1	6	
	警 防 課			3	5	3	1		12	
	派 遣・研 修				1			2	3	
	防 災 セ ン タ ー			(1)					(1)	1
消防署	中 央 消 防 署			4	14	10	1	12	41	
	東 消 防 署			2	8	4	2	4	20	
	北 消 防 署			2	7	6	2	3	20	
合 計		1	1	16(1)	38	26	7	23	112(1)	1
年齢構成										
20歳未満							1	1		
20歳以上25歳未満							14	14		
25歳以上30歳未満						6	6	8	20	
30歳以上35歳未満						18	1		19	
35歳以上40歳未満					13	2			15	
40歳以上45歳未満				9	15				24	
45歳以上50歳未満				3	7				10	
50歳以上55歳未満				1	1				2	
55歳以上60歳未満		1	1	3	2				7	
勤続年数										
15年未満							1	16	17	
15年以上10年未満						9	6	7	22	
10年以上15年未満					3	12			15	
15年以上20年未満				1	11	5			17	
20年以上25年未満				7	13				20	
25年以上30年未満				3	9				12	
30年以上35年未満			1	2					3	
35年以上40年未満		1		3	2				6	

※短時間再任用職員は定数に含まない。

年齢構成・勤続年数は短時間再任用職員を除く。

職員の教育研修状況

区分 年度	山口県消防学校										消防大学校					その他						
	初任 総合 教育	初任 教育	専科教育				特別教育			幹部教育		大規模 災害 対策 科	専科教育					気管 挿管 実習	薬剤 投与 追加 講習	処置 拡大 追加 講習	救命 士新 規養 成	指導 救命 士研 修
			救急 科	救助 科	火災 調査 科	予防 査察 科	特殊 災害 科	消防 団指 導科	水難 救助 科	初級 幹部 科	中級 幹部 科		上級 幹部 科	予防 科	危険 物科	火災 調査 科	警防 科					
平成20年度		4	4		1	1	1			1			1		2	3	3		1			
平成21年度		7	3	1	1	1	1			1			1			4	2		1			
平成22年度		7	7	1	1	1	1			1			1			4	2		1			
平成23年度	6			1	1	1				1			1			3						
平成24年度	3			1	1	1				1	1		1			3			1			
平成25年度	2			1	1	1				2			1			2			1			
平成26年度	5			1	1	1				1	1	1			1	2		4	1			
平成27年度	4			1	1	1				1	1		1			1		9	1			
平成28年度	3			1	1	1				1	1	1	1			2		8	1			
平成29年度	4			1	1	1		1	1	1		1				1		3		1		

消防音楽隊の概況

平成30年4月1日現在

結 成	昭和57年6月18日					
隊 員 編 成	隊長	1	楽長	1	隊員	17
	副隊長	1	副楽長	3		
楽 器 編 成	クラリネット	4	サクソ	4	フルート	1
	ホルン	2	トランペット	5	ユーホニウム	1
	スーザフォン	1	トロンボーン	2	パーカッション	3
主 な 活 動	消防出初式					
	山口県消防学校卒業式					
	各種地域イベント					

消防応援協定等状況

平成30年4月1日現在

協定等の名称	締結機関	締結年月日
光地区消防組合と徳山海上保安部との業務協定	徳山海上保安部	平成2年7月1日
火災調査等にかかる消防相互応援協定	県内3市及び2消防組合	平成15年4月21日
災害時における相互協力に関する覚書	光警察署	平成23年8月1日
災害時における協力に関する協定	光市	平成24年2月1日
山口県内広域消防相互応援協定	県内19市町及び4消防組合	平成24年4月1日
山口県消防防災ヘリコプター応援協定	県内19市町及び4消防組合	平成24年4月1日
「母体・新生児救急搬送マニュアル」に係る救急業務相互応援協定	県内8市及び4消防組合	平成24年4月1日
中国自動車道及び山陽自動車道における消防相互応援協定	県内10市及び3消防組合	平成24年4月1日
鉄道災害時の安全対策に関する覚書	県内12消防及び西日本旅客鉄道(株)	平成24年6月29日
広島市と光地区消防組合との消防相互応援協定	広島市	平成29年8月28日



広島市との消防相互応援協定締結式の様子（管理者（左）、広島市長（右から2人目））

予 防 編

火災予防業務

防火対象物の概要

平成 30 年 4 月 1 日現在

政令別表		各市町別	150㎡以上の防火対象物 (17項は150㎡未満を含む)				防火管理者を必要とする防火対象物			
			光市	田布施町	周南市	合計	光市	田布施町	周南市	合計
1	イ	劇場・観覧場	1			1				
	ロ	公会堂・集会場	37	9	12	58	36	7	12	55
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	4			4	2			2
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1	1	5	3	1	1	5
	ハ	風俗営業店等								
	ニ	カラオケボックス等	2			2	2			2
3	イ	待合・料理店								
	ロ	飲食店	22	2	4	28	23	4	3	30
4		百貨店・マーケット・店舗	92	17	11	120	68	12	9	89
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	14	3	6	23	8		5	13
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	450	73	24	547	39	3	4	46
6	イ	病院・診療所・助産所	28	4	2	34	10	2		12
	ロ	老人短期入所施設等	27	7	12	46	23	4	10	37
	ハ	老人デイサービスセンター等	38	13	10	61	24	8	6	38
	ニ	幼稚園・養護学校	8	7	4	19	3	3	3	9
7		学校	71	33	20	124	18	7	6	31
8		図書館・博物館	4	2	1	7	5	2		7
9	イ	熱気浴場・蒸気浴場		1		1		1		1
	ロ	イ以外の公衆浴場	1		1	2	1			1
10		車両の停車場	2	1		3				
11		神社・寺院・教会	51	38	10	99	13	8	4	25
12	イ	工事・作業場	226	107	47	380	13	6	1	20
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	11	3	6	20				
	ロ	飛行機の格納庫								
14		倉庫	151	76	25	252				
15		前各号に該当しない事業場	278	60	39	377	25	9	4	38
16	イ	複合用途(1~4・5イ・6・9イを含むもの)	131	31	20	182	43	17	11	71
	ロ	イ以外の複合用途	86	19	11	116	2			2
17		文化財に認定された建造物	3		1	4				
合計			1,741	507	267	2,515	361	94	79	534

各種事務処理状況

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

政令別表		各市町別	建築同意事務処理状況				査察実施件数				防火指導件数			
			光市	田布施町	周南市	合計	光市	田布施町	周南市	合計	光市	田布施町	周南市	合計
1	イ	劇場・観覧場												
	ロ	公会堂・集会場	1		1	2	2		2	5	5	3	13	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ												
	ロ	遊技場・ダンスホール												
	ハ	風俗営業店等												
	ニ	カラオケボックス等					1		1					
3	イ	待合・料理店												
	ロ	飲食店	6	1		7	26		26	9			9	
4		百貨店・マーケット・店舗	5			5				3			3	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所					1	7	8	3		3	6	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	3			3				2			2	
6	イ	病院・診療所・助産所						4	4	5	2		7	
	ロ	老人短期入所施設等	3			3	2	12	14	18	8	7	33	
	ハ	老人デイサービスセンター等		2	1	3		12	12	18	5	5	28	
	ニ	幼稚園・養護学校						4	4	6	3	2	11	
7		学校					16	32	48	14	4	5	23	
8		図書館・博物館								1			1	
9	イ	熱気浴場・蒸気浴場												
	ロ	イ以外の公衆浴場								1		2	3	
10		車両の停車場												
11		神社・寺院・教会	2	1		3								
12	イ	工事・作業場	1	3		4		1	1	8		1	9	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	1	1		2								
	ロ	飛行機の格納庫												
14		倉庫	9	7	4	20		1	1					
15		前各号に該当しない事業場	20	2	1	23	1	1	2	5			5	
16	イ	複合用途(1~4・5イ・6・9イを含むもの)	1	1		2	9	8	17	10	3	4	17	
	ロ	イ以外の複合用途	4			4								
17		文化財に認定された建造物												
合計			56	18	7	81	58	32	50	140	108	30	32	170

中高層建物一覧表

平成30年4月1日現在

政令別表		階数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
1	イ	劇場・観覧場								
	ロ	公会堂・集会場		1						
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	風俗営業店等								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	待合・料理店								
	ロ	飲食店								
4		百貨店・マーケット・店舗								
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	2	2	1	1				
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	47	14	2	2			3	3
6	イ	病院・診療所・助産所	1	3	2		1			
	ロ	老人短期入所施設等		1	1					
	ハ	老人デイサービスセンター等			1					
	ニ	幼稚園・養護学校								
7		学校	7	1						
8		図書館・博物館								
9	イ	熱気浴場・蒸気浴場								
	ロ	イ以外の公衆浴場								
10		車両の停車場								
11		神社・寺院・教会	1			1				
12	イ	工事・作業場	2	1	1	1				
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場								
	ロ	飛行機の格納庫								
14		倉庫								
15		前各号に該当しない事業場	2	3	1					
16	イ	複合用途(1~4・5イ・6・9イを含むもの)	7	1	1					
	ロ	イ以外の複合用途	2	1		1				
17		文化財に認定された建造物								
合 計			71	28	10	6	1		3	3
市町別										
光		市	53	25	9	4	1		3	3
田 布 施		町	8	3		2				
周 南		市	10		1					

危 険 物

危険物施設数

平成 30 年 4 月 1 日現在

種 別	区 分	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		合 計	
			屋 内	屋 外	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	給 油	一 般		
第 1 類													
第 2 類			1									1	
第 3 類			1									1	
第 4 類		2	36	14	60	2	30	1	23	46	67	281	
第 5 類			2									2	
第 6 類													
混 在		1	3								6	10	
合 計			3	43	14	60	2	30	1	23	46	73	295
市町別													
光 市	第 3 類		1									1	
	第 4 類	1	20	10	53		15		11	30	48	188	
	第 5 類		1									1	
	混 在		1								6	7	
	合 計	1	23	10	53		15		11	30	54	197	
田 布 施 町	第 2 類		1									1	
	第 4 類	1	13	4	4	1	12		12	10	17	74	
	第 5 類		1									1	
	混 在	1	2									3	
	合 計	2	17	4	4	1	12		12	10	17	79	
周 南 市	第 4 類		3		3	1	3	1		6	2	19	
	合 計		3		3	1	3	1		6	2	19	

危険物施設事務処理件数

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

各市町別		区分	製 造 所	貯			蔵			所			取扱所		その他 (少危タンク)	合 計
				屋 内	屋 外	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	給 油	一 般				
許 可	設 置 (変 更)	光 市		1		(8)		1 (1)			(1)	(2)	(36)		2 (48)	
		田布施町		1	1						1	(1)	(5)		3 (6)	
		周南市														
		合 計		2	1	(8)		1 (1)		1 (1)	(3)	(41)		5 (54)		
完 成	設 置 (変 更)	光 市			(8)		(1)		(1)	(2)	(39)		(51)			
		田布施町		1	1					(1)	(3)		2 (4)			
		周南市														
		合 計		1	1	(8)		(1)		(1)	(3)	(42)		2 (55)		
仮 使 用 承 認		光 市			5		1			2	45		53			
		田布施町								1	6		7			
		周南市														
		合 計			5		1			3	51		60			
完 成 検 査 前 検 査	水 張	光 市														
		田布施町	8									2		10		
		周南市														
	水 圧	光 市														
		田布施町	12		2							1		15		
		周南市														
合 計	12		2							1		15				
廃 止		光 市		1	7		1		1	1	6		17			
		田布施町			1			2					3			
		周南市														
		合 計		1	7		3		1	1	6		20			

危険物仮貯蔵・仮取扱い承認件数

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

市町別	区分	仮貯蔵	仮取扱い	合計
光市		1	10	11
田布施町				0
周南市				0
合計		1	10	11

危険物施設査察状況

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

市町別	区分	製造所	貯蔵所						取扱所		合計	
			屋内	屋外	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	給油		一般
光市		1	18	3	5		15		11	30	18	101
田布施町		2	16	4	4	1	11		12	10	17	77
周南市			3		3	1	3	1		6	2	19
合計		3	37	7	12	2	29	1	23	46	37	197

危険物関係各種届出

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

区分	市町別	光市	田布施町	周南市	合計
品名数量倍数変更届		8	3		11
危険物保安監督者選解任届		16	2		18
予防規程認可申請			1		1
名称等変更届		4	2	6	12
設備変更届		70	18	2	90
製造所休止届		4	1		5
事故発生届					

そ の 他

条例等に基づく各種届出・査察状況

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

区分		各市町別		届 出				査 察			
		光 市	田布施町	周 南 市	合 計	光 市	田布施町	周 南 市	合 計		
圧縮アセチレンガス等	圧縮アセチレンガス		1		1	1	1		2		
	液化石油ガス	5	4		9	91	13	22	126		
	生 石 灰					1			1		
	毒 物	13			13	17	1		18		
	劇 物	7	1		8	8	6		14		
指定可燃物等	可燃性固体類		1		1		8		8		
	石灰・木炭等										
	可燃性液体類					3	2		5		
	合成樹脂類					1			1		
	そ の 他	1	1	4	6	2	3		5		
少量危険物	施 設	8	2	2	12	56	24	13	93		
	移動タンク	1			1	15	11	4	30		
	炉	2			2	18			18		
	温風暖房機										
	ボ イ ラ	2	2	1	5	26	21	5	52		
	給湯湯沸設備	3	1	2	6	14	1	15	30		
	乾 燥 設 備	2	2		4	15	2		17		
	サ ウ ナ 設 備					2		2	4		
	変 電 設 備	9	6	1	16	78	12	20	110		
	発 電 設 備	4	1		5	14	1	3	18		
	蓄 電 設 備	5	2	1	8	18	2	1	21		
	ネオン管灯設備					1			1		
	厨 房 設 備					1			1		

少年消防クラブ

平成 30 年 4 月 1 日現在

市町別	団体名	設立年月日	クラブ員数
光 市	塩田小学校少年消防クラブ	昭和 56 年 6 月 4 日	7
光 市	東荷小学校少年消防クラブ	昭和 56 年 6 月 21 日	3

幼年消防クラブ

平成 30 年 4 月 1 日現在

市町別	団体名	設立年月日	クラブ員数
光 市	虹ヶ丘幼児学園幼年消防クラブ	昭和 60 年 11 月 26 日	124
光 市	東荷幼稚園幼年消防クラブ	平成 2 年 4 月 10 日	8
光 市	野原保育園幼年消防クラブ	平成 3 年 11 月 25 日	20
光 市	三輪幼稚園幼年消防クラブ	平成 4 年 4 月 1 日	27
田 布 施 町	たぶせ保育園幼年消防クラブ	昭和 62 年 11 月 24 日	154
周 南 市	明照幼稚園幼年消防クラブ	昭和 60 年 5 月 1 日	37
周 南 市	ひまわり保育園幼年消防クラブ	昭和 61 年 12 月 7 日	57
周 南 市	大河内幼稚園幼年消防クラブ	昭和 63 年 5 月 29 日	157

婦人防火クラブ

平成 30 年 4 月 1 日現在

市町別	団体名	設立年月日	クラブ員数
周 南 市	明照婦人防火クラブ	平成 7 年 2 月 1 日	44

その他団体

平成 30 年 4 月 1 日現在

団体名	設立年月日	加盟数
光地区防災協会	昭和 50 年 5 月 21 日	260
光地区防火委員会	平成 2 年 4 月 1 日	11団体

消 防 編

火 災

平成 29 年中の出火件数は 16 件で、前年と比較すると 8 件の減少となっています。火災種別で見ると、建物火災 7 件（6 件減）、林野火災 1 件（増減なし）、車両火災 2 件（2 件減）、その他の火災 6 件（増減なし）となっています。

なお、火災損害額については全体で 2,038 万 8 千円、このうち建物火災によるものが 1,982 万 6 千円で、全体の約 97%を占めています。

火災概要

平成 29 年

区分 月別	火 災 件 数						焼損棟数(棟)					焼損面積	
	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ほ や	合 計	建 物 (㎡)	林 野 (a)
1 月		1				1							7
2 月					1	1							
3 月	2				1	3				2	2		
4 月					2	2							
5 月			1			1							
6 月	2				1	3	1		1	1	3	29	
7 月			1			1							
8 月	1					1	1				1	23	
9 月													
10 月	2					2		2			2	87	
11 月													
12 月					1	1							
合 計	7	1	2		6	16	2	2	1	3	8	139	7
市町別													
光 市	4		1		3	8	1	1		2	4	29	
田布施町	1				1	2	1		1		2	29	
周南市	2	1	1		2	6		1		1	2	81	7
過去 5 年													
平成24年	15	3	2		20	40	4		2	12	18	656	22
平成25年	12	3			11	26	10		6	7	23	950	28
平成26年	23	1	5		11	40	11	1	9	9	30	1,364	2
平成27年	14	2	1	1	12	30	7	2	8	10	27	873	44
平成28年	13	1	4		6	24	4	1	5	7	17	941	5

火災概要

平成 29 年

区分 月別	死傷者		り 災 人員	り災世帯				損害額(千円)						
	死 者	負 傷 者		全 損	半 損	小 損	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	
1 月														
2 月														
3 月		1	3			2	2	39						39
4 月														
5 月		1								369				369
6 月			5	1		1	2	5,221						5,221
7 月										193				193
8 月								49						49
9 月														
10 月		1	4		1		1	14,517						14,517
11 月														
12 月														
合計		3	12	1	1	3	5	19,826		562				20,388
市町別														
光 市		3	3			2	2	502		369				871
田 布 施 町			5	1		1	2	5,221						5,221
周 南 市			4		1		1	14,103		193				14,296
過去 5 年														
平成24年	1	3	23	2		5	7	41,801	72	34		945		42,852
平成25年		1	42	5		11	16	55,421	87	8		2,547		58,063
平成26年	2	5	37	5	1	10	16	172,947	170	5,713		7,093		185,923
平成27年		4	43	7	2	13	22	109,815	665	600	979	66		112,125
平成28年	2	5	31	2	1	8	11	31,548		924				32,472

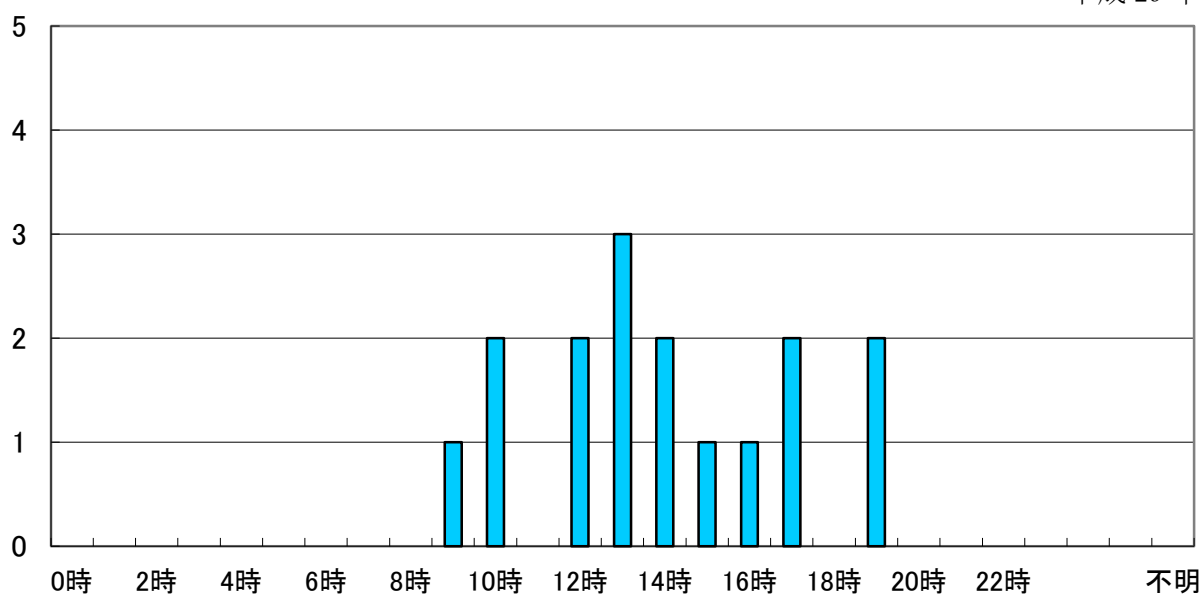
出火原因別火災件数

平成 29 年

原因 \ 種別	建物	林野	車両	その他	合計
たばこ				1	1
こんろ	2				2
電灯・電話等の配線	1				1
たき火		1		4	5
その他	1		2	1	4
不明	3				3
合計	7	1	2	6	16

時間別火災発生状況

平成 29 年



救 急

平成 29 年中の救急出動件数は 4,021 件で前年比 2.4%の増加、搬送人員数は 3,757 人で前年比 3.4%の増加となり、救急出動件数及び搬送人員数は過去最多となりました。

搬送人員を区分ごとにみると、事故種別では急病が 2,392 人、傷病程度では軽症が 2,097 人、年齢区分では高齢者が 2,579 人と、それぞれ多い状況です。

出動件数

(平成 29 年 単位：件)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等運輸	その他	
区分																
曜日別	月				42	6	6	79	2	3	353	71			5	567
	火	1			58	8	5	87	1	1	363	80			3	607
	水				34	5	2	70		4	370	73			1	559
	木				32	14	2	73	1	3	343	55			6	529
	金				43	12		92	1		393	81			4	626
	土	2			44	10	8	92		4	344	49			2	555
	日				31	4	7	93	1	3	407	28			4	578
計		3			284	59	30	586	6	18	2,573	437			25	4,021
月別	1月				21	6	4	65	1	2	238	37				374
	2月				29	4		46		1	203	42			2	327
	3月	1			28	4	2	40		1	204	47				327
	4月				25	4	2	50		3	218	35			3	340
	5月	1			23	4	3	47	1	1	212	33			2	327
	6月	1			34	4	4	41		1	190	31			4	310
	7月				20	5	6	50	1	1	225	42			1	351
	8月				19	9	3	52		1	230	35			3	352
	9月				20	4	2	51	1		188	27			1	294
	10月				23	4	2	48	1	2	204	25			1	310
	11月				21	7	1	51	1	2	202	45			4	334
	12月				21	4	1	45		3	259	38			4	375
計		3			284	59	30	586	6	18	2,573	437			25	4,021
市町別	光市	2			184	49	22	358	5	15	1,573	400			16	2,624
	田布施町	1			49	5	1	102	1	1	429	16			3	608
	周南市				50	5	7	126		2	564	21			6	781
	管轄外				1						7					8
	計		3			284	59	30	586	6	18	2,573	437			25
消防署別	中央	3			162	41	19	303	6	9	1,352	362			18	2,275
	東				66	10	2	151		6	608	50			3	896
	北				56	8	9	132		3	613	25			4	850
計		3			284	59	30	586	6	18	2,573	437			25	4,021
過去の状況	平成24年	3		5	312	47	22	487	11	37	2,174	513			39	3,650
	平成25年	1		6	294	34	12	516	12	32	2,193	428			46	3,574
	平成26年	4		3	272	37	20	533	8	27	2,328	423			35	3,690
	平成27年	2		2	261	33	20	564	7	24	2,443	404			33	3,793
	平成28年	5		2	306	39	25	597	5	17	2,457	436			37	3,926

搬送人員数

(平成 29 年 単位：人)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
区分													
曜日別	月				36	5	6	71	1	3	331	71	524
	火	1			56	8	5	86	1	1	339	80	577
	水				30	5	2	69		3	349	72	530
	木				35	13	2	66	1	1	324	55	497
	金				36	12		88	1		363	81	581
	土	1			40	9	8	89		3	316	49	515
	日				30	4	7	93	1	1	370	27	533
計		2			263	56	30	562	5	12	2,392	435	3,757
月別	1月				19	6	4	60	1		228	37	355
	2月				30	4		44		1	192	42	313
	3月	1			26	4	2	39		1	196	46	315
	4月				24	3	2	49		2	201	35	316
	5月	1			22	4	3	46	1	1	200	33	311
	6月				37	4	3	39		1	178	31	293
	7月				16	5	7	49	1		210	42	330
	8月				17	8	3	50		1	213	34	326
	9月				18	4	2	48			173	27	272
	10月				17	4	2	46	1	1	189	25	285
	11月				18	6	1	48	1	2	181	45	302
	12月				19	4	1	44		2	231	38	339
計		2			263	56	30	562	5	12	2,392	435	3,757
市町別	光市	2			162	47	22	345	4	9	1,453	398	2,442
	田布施町				52	4	1	99	1	1	401	16	575
	周南市				49	5	7	118		2	532	21	734
	管轄外										6		6
計		2			263	56	30	562	5	12	2,392	435	3,757
消防署別	中央	2			145	40	19	292	5	5	1,240	360	2,108
	東				64	9	2	146		5	569	50	845
	北				54	7	9	124		2	583	25	804
計		2			263	56	30	562	5	12	2,392	435	3,757
過去の状況	平成24年	3		2	310	48	22	464	8	25	2,033	511	3,426
	平成25年			3	286	34	12	491	8	26	2,061	429	3,350
	平成26年	4			273	37	21	502	6	15	2,181	424	3,463
	平成27年	2			263	33	20	534	5	16	2,278	400	3,551
	平成28年	3		2	309	38	25	554	4	8	2,254	437	3,634

事故種別年令区別傷病程度別搬送人員数

(平成 29 年 単位：人)

年令 区分	事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
		新生児	死亡										
重症												1	1
中等症											1	20	21
軽症					1								1
その他													
計					1						1	21	23
乳幼児	死亡										2		2
	重症												
	中等症				1						13	1	15
	軽症				5			23			73		101
	その他												
	計				6			23			88	1	118
少年	死亡				1					1			2
	重症												
	中等症				2		1	1			6	4	14
	軽症				23		22	12			50	1	108
	その他												
	計				26		23	13		1	56	5	124
成人	死亡							1		3	7		11
	重症				6	3		4			20	7	40
	中等症				20	10	1	24	1	4	135	85	280
	軽症	1			113	31	6	68	4	1	348	10	582
	その他												
	計	1			139	44	7	97	5	8	510	102	913
高齢者	死亡				1	1		2		1	53	1	59
	重症	1			9	2		35			77	19	143
	中等症				11	3		150		1	652	255	1,072
	軽症				70	6		242		1	955	31	1,305
	その他												
	計	1			91	12		429		3	1,737	306	2,579
合計	死亡				2	1		3		5	62	1	74
	重症	1			15	5		39			97	27	184
	中等症				34	13	2	175	1	5	807	365	1,402
	軽症	1			212	37	28	345	4	2	1,426	42	2,097
	その他												
	計	2			263	56	30	562	5	12	2,392	435	3,757

●傷病程度は、次のとおり。

- 1 死亡：初診時において死亡が確認されたもの。
- 2 重症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。
- 3 中等症：傷病程度が重症または軽症以外のもの。
- 4 軽症：傷病程度が入院加療を必要としないもの。
- 5 その他：医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの。(なお、傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、骨折等で入院の必要はないが、通院による治療が必要な者は軽症として分類されている。)

●年齢区分は、次のとおり。

- 1 新生児 生後 28 日未満の者
- 2 乳幼児 生後 28 日以上満 7 歳未満の者
- 3 少年 満 7 歳以上満 18 歳未満の者
- 4 成人 満 18 歳以上満 65 歳未満の者
- 5 高齢者 満 65 歳以上の者

救急隊員の行った応急処置

平成 29 年中の搬送人員数 3,757 人のうち、3,740 人に対して救急隊による応急処置を実施しました。

(平成 29 年 単位：人)

種別	応急処置 傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工 呼吸	胸骨 圧迫	心肺 蘇生	酸素 吸入	気道 確保	保温	被覆	除細動
急病	死亡	62			2		61	55	61		1	2
	重症	97		1	5		27	74	35	5	1	5
	中等症	807		1				318	6	16	4	
	軽症	1,419	11	1				129	1	13	3	
	その他											
	計	2,385	11	3	7		88	576	103	34	9	7
交通事故	死亡	2		1			2	1	2		1	
	重症	15	2	12	2		2	10	3		3	
	中等症	33	6	23				12	1	1	9	
	軽症	210	11	63				6		1	25	
	その他											
	計	260	19	99	2		4	29	6	2	38	
一般負傷	死亡	3					3	3	3			
	重症	39	1	8			2	8	4		5	
	中等症	175	11	19				20		4	22	
	軽症	342	62	13				2		1	72	
	その他											
	計	559	74	40			5	33	7	5	99	
上記以外	死亡	7		1	1	1	6	7	6			
	重症	33	2	1	1		2	18	3	2	2	
	中等症	382	1	6				139	1	2	8	
	軽症	114	15	4				9		1	16	
	その他											
	計	536	18	12	2	1	8	173	10	5	26	
合計	死亡	74		2	3	1	72	66	72		2	2
	重症	184	5	22	8		33	110	45	7	11	5
	中等症	1,397	18	49				489	8	23	43	
	軽症	2,085	99	81				146	1	16	116	
	その他											
	計	3,740	122	154	11	1	105	811	126	46	172	7

救急隊員の行った応急処置

(平成 29 年 単位：人)

種別	応急処置 傷病程度	薬剤 投与	血圧 測定	聴診器	血中酸素飽和 度の測定	心電図	静脈路確保		血糖 測定	ブドウ 糖投与	左記 以外	合 計
							心肺停止前	心肺停止後				
急病	死 亡	7	2	12	5	55		12			63	338
	重 症	5	73	32	74	90		10	11		94	542
	中等症		790	334	803	588	2		26	2	480	3,370
	軽 症		1,368	447	1,412	842	7		16	7	828	5,085
	その他											
	計	12	2,233	825	2,294	1,575	9	22	53	9	1,465	9,335
交通事故	死 亡			1		2					1	11
	重 症	2	12	10	12	12	2	2			18	104
	中等症		32	20	33	11					24	172
	軽 症		207	87	207	36			1		122	766
	その他											
	計	2	251	118	252	61	2	2	1		165	1,053
一般負傷	死 亡			2	1	3					3	18
	重 症		36	6	36	11	1	1			20	139
	中等症		174	23	175	44					85	577
	軽 症		325	33	340	78			1		194	1,121
	その他											
	計		535	64	552	136	1	1	1		302	1,855
上記以外	死 亡					7		1			7	37
	重 症		31	4	32	15					15	128
	中等症		363	89	379	168					127	1,283
	軽 症		113	19	114	32					46	369
	その他											
	計		507	112	525	222		1			195	1,817
合計	死 亡	7	2	15	6	67		13			74	404
	重 症	7	152	52	154	128	3	13	11		147	913
	中等症		1,359	466	1,390	811	2		26	2	716	5,402
	軽 症		2,013	586	2,073	988	7		18	7	1,190	7,341
	その他											
	計	14	3,526	1,119	3,623	1,994	12	26	55	9	2,127	14,060

ドクターヘリ要請件数

平成 29 年中の救急出動において、ドクターヘリの出動を要請した件数は 13 件（転院搬送 3 件を含む。）で、そのうち、ドクターヘリにより医療機関へ搬送された傷病者は 11 人でした。

年	救急事故発生場所	ドクターヘリ	
		要請件数(件)	搬送人員数(人)
平成27年	光市	7	4
	田布施町	1	1
	周南市	5	4
	合計	13	9
平成28年	光市	10	6
	田布施町	3	1
	周南市	1	1
	合計	14	8
平成29年	光市	11	9
	田布施町	1	1
	周南市	1	1
	合計	13	11

応急手当の普及啓発活動実施状況

平成 29 年中は、普通救命講習 357 人、上級救命講習 17 人、救命入門講習 58 人、それ以外の講習 2,956 人の計 3,388 人に対して応急手当に関する講習を行いました。

(平成 29 年 単位：人)

区分 消防署	普通救命講習			上級救命講習	救命入門講習	左記以外	合計
	I	II	III				
中央	233 (19)	9 (1)		17 (1)	5 (3)	1,651 (44)	1,915 (68)
東	82 (6)				53 (1)	838 (37)	973 (44)
北	17 (2)		16 (1)			467 (17)	500 (20)
合計	332 (27)	9 (1)	16 (1)	17 (1)	58 (4)	2,956 (98)	3,388 (132)

※ () は講習回数

【講習の区分】

- 普通救命講習Ⅰ：中学生以上を対象とし、成人に対する心肺蘇生や自動体外式除細動器（AED）、異物除去、止血法など 3 時間の講習。
- 普通救命講習Ⅱ：業務の内容や活動等から一定の頻度で心停止者に対し、応急の対応をすることが期待・想定される非医療従事者を対象に、普通救命講習Ⅰの内容に加え、筆記試験と実技試験が加わった 4 時間の講習。
- 普通救命講習Ⅲ：中学生以上を対象とし、小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生や自動体外式除細動器（AED）、異物除去、止血法など 3 時間の講習。
- 救命入門講習：小学校高学年（10 歳）以上を対象とし、今後、普通救命講習等を受講するためのステップとして、胸骨圧迫や自動体外式除細動器（AED）を中心に 90 分間の講習。
- 上級救命講習：中学生以上を対象とし、普通救命講習Ⅰの内容に加え、小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生や外傷の応急手当、搬送法など 8 時間の講習。

救 助

平成 29 年中の救助出動件数は 40 件で前年よりも 8 件減少しました。
救助事故種別では、交通事故による出動が最も多くなりました。

事故種別出動件数

(平成 29 年 単位：人)

事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害 事故	機械事故	建築物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他	合 計
区分											
市 町 別	光市		20			2	1			6	29
	田布施町		4							1	5
	周南市		5							1	6
	管轄外										
計			29			2	1			8	40
過 去 の 状 況	平成24年		35	3		1				6	45
	平成25年		42	4		1	1			3	51
	平成26年		36	3		1	1			8	49
	平成27年		20	2		1				6	29
	平成28年		33		1	2				12	48

車両の配備

(平成 30 年 4 月 1 日現在 単位：台)

車両区分	配備先				計
	消防本部	中央消防署	東消防署	北消防署	
消 防 ポ ン プ 自 動 車		2	1	1	4
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		3	1	1	5
屈 折 は し ご 自 動 車		1			1
化 学 消 防 車		1			1
救 助 工 作 車		1			1
高 規 格 救 急 自 動 車		3	1	1	5
指 令 車	1				1
広 報 車	1	1	1	1	4
上 記 以 外 の 車 両	3	1			4
計	5	13	4	4	26

※消防ポンプ自動車・高規格救急車は、非常用車両を含む。

車両の配備（詳細）

平成 30 年 4 月 1 日現在

配備先	車両 呼称	区 分	車 両 メーカー	機 装 メーカー	ポンプ 能 力	備 考
消防本部	光10	乗 用 車	ス バ ル			
	光11	乗 用 車	ト ヨ タ			
	光12	乗 用 車	ニ ッ サ ン			
	光14	広 報 車	ト ヨ タ			
	光15	指 令 車	ト ヨ タ			
中央消防署	光1	消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱 ふ そ う	NIKKI	A-2	非常用車両
	光2	消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野	ナカムラ 消防化学	A-1	
	光3	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱 ふ そ う	NIKKI	A-2	積載水 1,500ℓ
	光4	屈 折 は し ご 自 動 車	三 菱 ふ そ う	モリタ		25m級
	光5	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野	NIKKI	A-2	積載水 3,000ℓ
	光6	化 学 消 防 車	三 菱 ふ そ う	NIKKI	A-2	積載水 1,300ℓ 薬液 600ℓ
	光7	救 助 工 作 車	日 野	モリタ		
	光8	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱 ふ そ う	吉 谷	A-1	積載水 1,700ℓ
	光13	広 報 車	ス ズ キ			
	光救急5	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	トヨタテクノ クラフト		
	光救急3	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	トヨタテクノ クラフト		
	光救急2	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	トヨタテクノ クラフト		非常用車両
		ボ ー ト ト レ ー ラ ー				
東消防署	東1	消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野	NIKKI	A-2	積載水 600ℓ
	東2	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野		B-2	積載水 1,200ℓ
	東21	広 報 車	ト ヨ タ			
	光救急4	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	トヨタテクノ クラフト		
北消防署	北1	消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野	NIKKI	A-2	
	北2	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	日 野	NIKKI	A-1	積載水 1,500ℓ
	北31	広 報 車	ト ヨ タ			
	光救急1	高 規 格 救 急 自 動 車	ニ ッ サ ン	オーテック ジャパン		

特殊器具配置状況

平成30年4月1日現在

	器 具	中央消防署	東消防署	北消防署	合 計
一般救助器具	カギ付はしご	3	1	1	5
	金属性折りたたみはしご	1			1
	救命索発射銃	1			1
	平担架	2			2
	三連梯子	5	1	1	7
	空気式救助マット	1			1
	サバイバースリング・救助用縛帯	5	1	1	7
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	2	1		3
	可搬式ウインチ	3	1	1	5
	大型油圧スプレッダー	1	1	1	3
	油圧スプレッダー	2			2
	マンホール救助器具	1			1
	マット型空気ジャッキ	1			1
切断用器具	大型油圧切断機	1	1	1	3
	油圧切断機	2			2
	ガス溶断器	1			1
	鉄線カッタ	6	1	1	8
	エンジンカッタ	2	1	1	4
	チェーンソー	2	1	2	5
	空気鋸	1		1	2
	空気切断機	2	1	1	4
破壊用器具	万能斧	9	3	4	16
	携帯用コンクリート破壊器具	1	1		2
	ハンマドリル	1			1
	ハンマ	4	2		6
	削岩機	1			1
測定器	有毒ガス測定器	5	1	2	8
	放射線測定器	9			9
	可燃性ガス測定器	3	1		4
	酸素濃度測定器	5	1		6
隊員保護用器具	耐電手袋	19	5	5	29
	耐電ズボン	5			5
	防塵メガネ	3		3	6
	防毒マスク	19	3	3	25
	陽圧式化学防護服	12	6	6	24
	放射線防護服	3			3
	耐電衣	5			5
	耐電長靴	5			5
	携帯警報器	8			8
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）	10	8	3	21
	耐熱服	4	1	1	6

器 具		中央消防署	東消防署	北消防署	合計
呼吸保護 用器具	空 気 呼 吸 器	28	5	5	38
	酸 素 呼 吸 器	7		1	8
	防 塵 マ ス ク	45	10	9	64
	送 排 風 器	1			1
水難救助用器具	潜 水 器 具	14			14
	水 中 投 光 器	5			5
	浮 標	2			2
	船 外 機	2			2
	水 中 テ レ ビ カ メ ラ	1			1
	救 命 胴 衣	17	8	8	33
	救 命 浮 環	5	1	1	7
	救 助 用 ボ ー ト	2			2
その他の器具	水 中 時 計	6			6
	登 山 器 具	1			1
	口 ー プ 登 降 機	4			4
	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	5	1	1	7
	簡 易 画 像 探 索 器	1			1
	熱 画 像 直 視 装 置	1			1
	水 中 探 索 装 置	1			1
	投 光 器	10	3	3	16
	携 帯 拡 声 器	17	2	2	21
	発 電 機	7	3	3	13
	応 急 処 置 用 セ ッ ト	1	1	1	3
	救 助 用 降 下 器	1			1
	携 帯 用 投 光 器	27		7	34
	携 帯 無 線 機 (デ ジ タ ル)	7	3	3	13
携 帯 無 線 機 (ア ナ ロ グ)	21	8	8	37	
救急資器材	自 動 体 外 式 除 細 動 器 (AED)	4	2	2	8
	患 者 監 視 装 置	3	1	1	5
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	3	1	1	5
	自 動 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2	1	1	4
	携 帯 吸 引 器	3	1	1	5
	携 帯 用 血 圧 計	5	2	2	9
	携 帯 用 血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	3	1	1	5
	携 帯 用 呼 気 二 酸 化 炭 素 測 定 器 具	3	1	1	5
	バ ッ ク ボ ー ド	6	2	2	10
ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	4	1	1	6	

ホース保有状況

(平成30年4月1日現在 単位：本)

署別 径別	中央消防署	東消防署	北消防署	合 計
65mm	147	75	74	296
50mm	129	77	80	286
40mm	28	8	2	38
合 計	304	160	156	620

消火薬剤備蓄状況

(平成30年4月1日現在 単位：リットル)

保管別	種 別	蛋白泡 (3%)	水成膜泡	合成界面 活性剤	水溶性液体用泡		合 計
					AGF-T	F-610AT	
周南備蓄会	中 央 消 防 署		522		1,120	740	2,382
	東 消 防 署			380			380
	北 消 防 署			340			340
	武田薬品(株)			4,640			4,640
	計		522	5,360	1,120	740	7,742
中央消防署		280					280
合 計		280	522	5,360	1,120	740	8,022

市町別公設水利設置状況

平成30年4月1日現在

種別 市町別	消 火 栓			防 火 水 槽					その他	合 計	
	地上	地下	小 計	耐震性貯水槽		40t 以上	40t 未 満	小 計	井 戸 プール		
				100t	40t						
光 市	浅 江	3	205	208	2	3	17		22		230
	三 井		53	53			13		13		66
	上・中 島田		50	50		1	6		7		57
	島 田		64	64	1	1	1		3	1	68
	光 井		143	143	2	2	7		11		154
	室 積		156	156	1	1	9		11		167
	小周防立野		48	48			12		12		60
	牛 島						1		1		1
	岩 田	2	39	41		2	6	3	11		52
	三 輪	3	35	38		1	7	2	10		48
	塩 田		2	2		3	5	2	10		12
	東 荷		5	5		3	7	4	14		19
小 計	8	800	808	6	17	91	11	125	1	934	
田 布 施 町	上 田 布 施		3	3			9	4	13		16
	下 田 布 施		51	51			11	1	12	1	64
	宿 井		9	9			7	4	11		20
	川 西		7	7			5	1	6		13
	中 央 南		9	9							9
	波 野	1	39	40			12	3	15		55
	大 波 野		5	5			6	8	14		19
	麻 郷	1	85	86			9	9	18	1	105
	麻 郷 奥		12	12			3	1	4		16
	別 府		5	5			4	1	5		10
馬 島						1		1		1	
小 計	2	225	227			67	32	99	2	328	
周 南 市	大 河 内		40	40			14	3	17		57
	中 村		10	10			3		3		13
	呼 坂		48	48			23	13	36		84
	安 田		19	19			9	2	11		30
	原		6	6			5	3	8		14
	樋 口		7	7			5	3	8		15
	清 尾		4	4				1	1		5
	小 松 原		9	9			4	9	13		22
	奥 関 屋						2		2		2
	八 代						9	12	21		21
小 計		143	143			74	46	120		263	
合 計	10	1,168	1,178	6	17	232	89	344	3	1,525	

※市町別の「周南市」は、周南市の行政区域のうち、当消防本部の管轄区域（熊毛地域）に限る。

通信指令編

防災センター

119番通報受信状況

(平成29年 単位：回)

区分 年(月)別	火 災	救 急	救 助	そ の 他 の 災 害 等	い た ず ら	テ ス ト	通 報 訓 練	誤 報	医 療 機 関 問 い 合 せ	そ の 他	計
平成25年	78 (23)	3,586 (702)	27 (10)	27 (9)	184 (121)	279 (10)	276 (8)	375 (89)	280 (104)	453 (224)	5,565 (1,300)
平成26年	59 (25)	3,588 (786)	22 (7)	47 (17)	149 (114)	246 (16)	269 (2)	299 (88)	271 (117)	396 (201)	5,346 (1,373)
平成27年	30 (25)	3,725 (930)	16 (11)	40 (11)	109 (59)	247 (8)	280 (3)	349 (80)	223 (86)	439 (164)	5,471 (1,377)
平成28年	30 (16)	3,776 (1,024)	47 (17)	37 (11)	44 (8)	220 (9)	300 (3)	328 (92)	223 (88)	448 (211)	5,453 (1,479)
平成29年 1月	3 (1)	363 (96)	2 (1)		1	19	19 (3)	17 (9)	9 (6)	39 (11)	472 (127)
2月	2	317 (81)	3	3 (1)	2	199 (71)	21	17 (5)	9 (5)	67 (13)	640 (176)
3月	8 (2)	310 (75)	6 (2)	3 (1)	1	39 (4)	38 (1)	20 (9)	9 (6)	60 (14)	494 (114)
4月	2 (1)	330 (75)	4 (2)	7	1	29 (1)	27	16 (9)	9 (4)	58 (7)	483 (99)
5月	4 (2)	317 (83)	4 (1)	9		39 (1)	26	16 (8)	14 (7)	54 (12)	483 (114)
6月	3 (1)	294 (78)	4 (2)	9 (4)		29	23 (3)	19 (6)	13 (3)	74 (17)	468 (114)
7月	2	336 (87)	4	1	1 (1)	44	21 (2)	30 (13)	16 (10)	51 (18)	506 (131)
8月	1 (1)	343 (92)	2 (1)	1	3 (2)	10	13	20 (5)	24 (18)	61 (12)	478 (131)
9月	1 (1)	287 (78)	3 (1)	4	3	26 (2)	22 (1)	17 (5)	15 (9)	51 (9)	429 (106)
10月	4	301 (79)	6 (1)	5 (2)		37 (3)	41	32 (11)	10 (6)	68 (21)	504 (123)
11月	1 (1)	321 (77)	1	8 (1)		51 (3)	51	16 (2)	20 (10)	64 (16)	533 (110)
12月	1	366 (88)	5	20 (2)	2	73 (9)	41 (1)	17 (7)	8 (4)	43 (8)	576 (119)
計	32 (10)	3,885 (989)	44 (11)	70 (11)	14 (3)	595 (94)	343 (11)	237 (89)	156 (88)	690 (158)	6,066 (1,464)

※ () は携帯電話からの119番通報

有線通信施設

平成 30 年 4 月 1 日現在

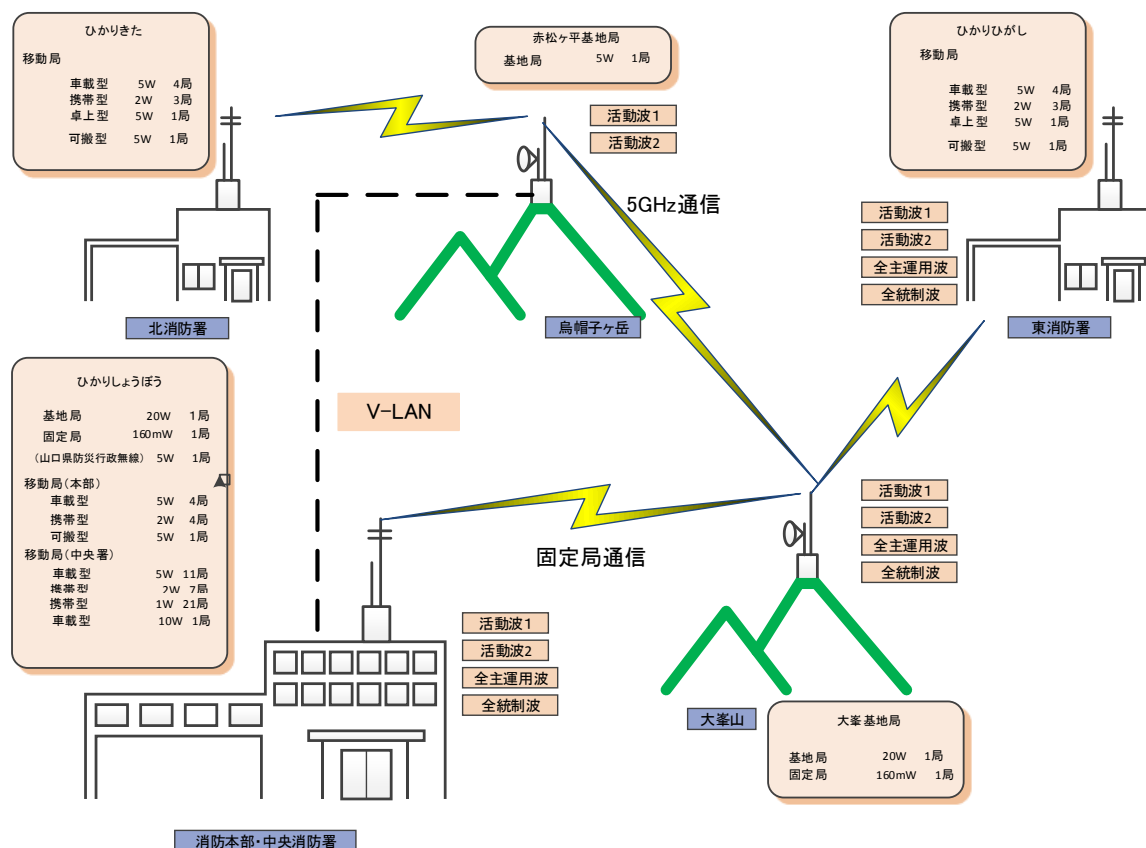
本部・署	区分	回線名称	回線数	備考
消防本部通信指令室	一般加入電話	一般電話回線	5	ISDN (4回線8チャンネル9ダイヤル) ・アナログ (1回線1チャンネル)
		順次指令回線	3	ISDN (3回線6チャンネル)
		災害状況自動案内回線	1	ISDN (1回線2チャンネル)
		救急医療情報システム回線	1	県
		携帯電話	5	中央署 1 ・ 警防課 1 ・ 救急車 3
	専用回線	警察専用回線	1	
		光市役所回線 (専用)	2	庁内電話
		西日本高速道路株式会社専用回線	1	旧日本道路公団
		デジタル無線V-LAN回線	1	NTTビジネスユーザー (消防本部、赤松ヶ平)
		統合型発信地回線	2	DA64 (A面、B面)
		指令回線専用線	1	光ファイバー (エネルギーコミュニケーション) 庁内web、庁内内線、OA兼用
		FOMA用専用線	1	車両運用端末装置通信用
		インターネット接続回線	2	光ファイバー (画像伝送、情報共有端末、OAメンテナンス)
	E-mail119、E-mail指令回線	1	光ファイバー	
	消防用通報電話	119番受付回線	2	ISDN (2回線4チャンネル18ダイヤル)
		ヘルプネット受付回線	1	ISDN (1回線2チャンネル2ダイヤル)
		衛星回線	1	アナログ (119番受付回線予備)
		携帯電話119番受付回線	2	ISDN (2回線4チャンネル8ダイヤル)
		携帯電話119番転送回線	1	ISDN (1回線2チャンネル2ダイヤル)
東消防署	一般加入電話	一般電話回線	1	ISDN (1回線2チャンネル)
		FAX回線	1	ISDN (1回線1チャンネル)
		携帯電話	2	救急車 1 署用 1
	専用回線	衛星電話	1	アナログ (119番受付回線予備)
		指令回線専用線	1	光ファイバー (エネルギーコミュニケーション) 庁内web、庁内内線、OA兼用
北消防署	一般加入電話	一般電話回線	1	ISDN (1回線2チャンネル)
		FAX回線	1	ISDN (1回線1チャンネル)
		携帯電話	2	救急車 1 署用 1
	専用回線	衛星電話	1	アナログ (119番受付回線予備)
		指令回線専用線	1	光ファイバー (エネルギーコミュニケーション) 庁内web、庁内内線、OA兼用

無線通信施設

平成 30 年 4 月 1 日現在

場所	種別		固定局		移動局						計
	基地局		5W	160mW	車載	携帯	携帯	可搬	卓上	車載	
	20W	5W									
消防本部	1			1	3	4	6	1			16
中央消防署					12	7	21			1	41
東消防署					4	3	8	1	1		17
北消防署					4	3	8	1	1		17
大峯基地局	1			1							2
赤松ヶ平基地局		1									1
山口県防災行政無線			1								1
計	2	1	1	2	23	17	43	3	2	1	95

無線系統図



防災センター

あんしんねっと光の役割

防災への関心は平穏な暮らしの中で薄れがちであり、災害に対する備えは十分とはいえないのが現状です。あんしんねっと光は、過去の災害の教訓を踏まえて、「知ることは生きること」という意識の確立を目的に、一人でも多くの人の防災意識を高めることを目標として平成15年4月にオープンしました。

光地区消防組合の管内・管外を問わず、子供から大人まで住民の誰もが気軽に利用できるよう、地域コミュニティーの役割と防災全般について知識を習得できる防災学習を実施しています。

延べ利用者数

平成15年4月～平成29年12月 **76,061人**

月別利用状況

平成29年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
利用者数	1	48	38	40	352	299	102	113	83	1,965	284	111	3,436
形態別													
個人	1	3	4	17		11			4	1,501		3	1,544
団体		45	34	23	352	288	102	113	79	464	284	108	1,892
市町別													
光市		25	6	23	85	244	2	10	72	1,661	139	86	2,353
田布施町				6		27				40	90		163
熊毛地域			28		119	21		53	7	21			249
管外	1	23	4	11	148	7	100	50	4	243	55	25	671
年齢別													
幼児		39	2	6	95	161	44	50	2	542	123	1	1,065
小・中学生				2	138	102	5	32	74	670	55	75	1,153
高校生以上	1	9	13	32	117	36	20	31	7	653	106	29	1,054
高齢者 (65歳以上)			23		2		33			100		6	164
過去5年													
平成24年	29	21	61	71	592	403	304	218	121	699	1,372	150	4,041
平成25年	69	11	20	50	222	415	191	179	87	1,607	405	131	3,387
平成26年		79	64	49	320	247	293	188	311	717	3,483	144	5,895
平成27年	9	22	26	41	422	193	102	164	160	4,178	279	57	5,653
平成28年	19	51	36	61	559	237	176	158	53	4,451	244	129	6,174

利用団体内訳

平成 29 年

団 体 別	幼 稚 園 保 育 園	小 中 学 校	官 公 庁	企 業	そ の 他	合 計
利 用 者 数	747	826	23	60	236	1,892